

事務事業名		中山間地域グラウンドワーク活動等支援事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	03:産業活性化に向けたまちづくり				所属課	産業振興課	担当	農村整備担当
	施策名	03:農業生産基盤の充実				課長名	高橋 好雄	担当者名	山口 健太郎
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
		1	0	5	0	1	0	3	0
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度~ 年度)			
事務事業の概要(事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要</p> <p>星ふる学校くまの木の主な利用者は都市部からの宿泊客が多く、地元の方々が気軽に立ち寄れないイメージになっている。本来は地域住民との交流を重点に置いた活動を目標の一つとしているので、交流の場として敷地内に四阿を建てたいという要望を受けました。事業の活用を検討した結果、他市町で事例のある『中山間地域グラウンドワーク活動等支援事業』を計画しました。</p> <p>星ふる学校くまの木の場所は、複数名の土地を町が借りており、所有者へ事業の趣旨等を理解してもらい、補助金の歳入は町を経由するため、12月補正で予算の対応をする。なお、県単事業であり、町の持ち出しはないが、町から申請者へ交付するための歳入、歳出両方の予算を取る必要がある。</p> <p>本事業は地域住民参加の直営施工が条件となる。</p> <p>2 概算事業費</p> <p>事業費は600,000円(材料費のみ)。</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	星ふる学校くまの木の施設内に、地域住民が自由に使える休憩所としてあずまやを設置	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	星ふる学校くまの木	ア 設置に係わる人数	人
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	地域住民の交流の場を設置 星ふる学校くまの木を地域住民にとって身近なものにする	イ	
		名称	単位
		ア 四阿の数	棟
		イ	
		名称	単位
		ア 利用者数	人
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	10					
	イ	実績値						
対象指標	ア	目標値	1					
	イ	実績値						
成果指標	ア	目標値	360					
	イ	実績値						

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円	600				
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	600	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1				
	延べ業務時間	時間	30				
	人件費計(B)	千円	120	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	720	0	0	0	0

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	地域における自主的な地域住民運動の取組促進及び周辺地域への波及を誘導していくことを積極的に支援するため町の関与は妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	本計画の大きな目的が「暮らしやすい地域づくり」であり、地域発展・活性化のために着手・実施は妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	単年度事業及び定額補助であり、また職員の関与も最小限であるため、削減の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	四阿の設置により地域交流の場が形成されるため、町に係わることは公平公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 24 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
<input type="checkbox"/> 再評価対象事業	